

令和7年度国保ヘルスアップ支援事業について  
(県事業名：国民健康保険医療費適正化支援事業)

事業の目的

高齢化の進展等により1人当たり医療費の更なる増加が見込まれる中、医療費の適正化を推進するため、特定健診の実施率向上を図り生活習慣病の発症・重症化予防の取り組みを促進するとともに、市町村が課題に応じた保健事業を効果的、効率的に実施できるよう、支援・助言を行う。

事業の概要

事業内容

市町村国保の取組を支援するため、民間企業への委託等により次の事業を実施する。

|   | 事業名                     | 事業内容                                                                                     |
|---|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① | 特定健診実施率向上対策             | 特定健診未受診者に対し、未受診者の特性に合わせた受診勧奨を実施。                                                         |
| ② | データ活用人材育成事業             | 保健事業を企画、実施する人材育成のため、市町村向け研修を実施。                                                          |
| ③ | 糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防支援   | 糖尿病発症予防等の取組を推進するため、医師向け研修会及び県保健所単位での多職種勉強会を実施。特定健診結果で受診勧奨判定値を超えた方等へKDB補助システムを活用し受診勧奨を実施。 |
| ④ | 適正服薬促進支援                | 重複服薬者等への通知発送、市町村向け研修等を実施。                                                                |
| ⑤ | 国民健康保険広報事業              | テレビコマーシャルやインターネット広告などを通じて、予防・健康づくりに関する知識の周知・啓発を実施。                                       |
| ⑥ | 国保データベース（KDB）補助システム保守管理 | R3年度に県が導入したKDB補助システムの保守管理を実施。                                                            |